

産業動物における教育・研究・臨床の最前線

産業動物分野における獣医療において、獣医師不足は喫緊の課題である。その要因に獣医学教育において産業動物診療の意義や魅力について知る機会の少なさがあり、さらに卒後教育の充実や最先端の獣医療技術の取得が求められている。

本プログラムは、日本全国より産業動物を対象として教育、研究、臨床に従事されている専門職業人4名を招聘し、産業動物臨床に携わる専門職業人像について講演頂いた。

最終の今回、これまでの講演を基に若手教育を含め今後の産業動物臨床を担う中堅獣医師に現場の状況と未来の産業動物獣医師像についてパネルディスカッションを行う。

最終回

「産業動物における教育・研究・臨床の未来」

～若手・学生達の未来を担う中堅獣医師からの提言～

パネリスト:七尾祐樹(NOSAI日高)、後藤 聡(ふくおか県酪農協)

小野由樹(NOSAI北薩)、山本 昇(NOSAI連宮崎)

青木淳一(宮崎県開業)、安藤貴朗(鹿児島大学)

司 会:日高勇一、北原 豪(宮崎大学)

日 時:平成25年2月2日(土)13:30-16:50

会 場:JA AZMホール 本館中研修室

参加費:無料(学生の皆様も是非ご参加ください)

終了講演

第1回 5月19日(土) 磯 日出夫先生(磯動物病院院長)

第2回 7月14日(土) 山岸 則夫先生(岩手大学教授)

第3回 8月25日(土) 鈴木 貴博先生(北海道NOSAI連合会 技術副主幹)

第4回 12月 8日(土) 石井三都夫先生(帯広畜産大学准教授)

問合せ先 日高 勇一(獣医外科学、0985-58-7791、yhidaka@cc.miyazaki-u.ac.jp)

北原 豪(産業動物臨床繁殖学、0985-58-7655、gkitahara@cc.miyazaki-u.ac.jp)